

# 衆議院文部科学委員会ニュース

【第204回国会】令和3年5月12日（水）、第13回の委員会が開かれました。

## 1 文部科学行政の基本施策に関する件

・萩生田文部科学大臣、丸川国務大臣（東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会担当）、伊藤財務副大臣、三谷文部科学大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック

競技大会組織委員会副事務総長

布村幸彦君

（質疑者）山本ともひろ君（自民）、浮島智子君（公明）、谷田川元君（立民）、斉木武志君（立民）、畑野君枝君（共産）、藤田文武君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

### 山本ともひろ君（自民）

#### （1） コロナ禍における学生への経済的支援について

ア 学費のない社会を目指す神奈川学生プロジェクトの行ったアンケートによれば多くの学生が昨年の大学の授業料及び施設費の返還を求めていることに対する文部科学省の受け止め

イ 学生支援緊急給付金の拡充又は継続の予定

ウ 奨学金返還の負担軽減及び給付型奨学金の拡充の必要性

エ 同アンケートにおける授業料の負担軽減を求める学生の声に萩生田文部科学大臣はどう応える

#### （2） 教員の働き方改革を踏まえた部活動改革の実施状況及び今後の方向性

### 浮島智子君（公明）

#### （1） 文化芸術が社会生活の維持に必要なものか否かについての文化庁及び内閣官房の見解

（2） 緊急事態宣言の発出に際し、文化芸術が社会生活の維持に必要なではないというような誤解を招く表現をすべきでないとの意見に対する内閣官房の見解

#### （3） 今回の緊急事態宣言の延長に伴うイベントの収容人数制限について

ア 判断に用いた科学的知見

イ 科学的知見に基づかない収容制限の撤廃及び科学的知見に基づく収容制限要請に協力した文化芸術団体への財政支援の必要性

（4） 文化芸術を支える多くのフリーランスへの支援策である J-LODlive 補助金は速やかに支払われているのか、また、簡便な手続きによる固定費の支援を含む現場支援が必要ではないのか

### 谷田川元君（立民）

#### （1） 日本語指導が必要な外国人児童生徒に対する支援について

ア 「帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業」の補助対象に市町村も含まれることを周知する必要性及び同事業における千葉県教育委員会の対応の是非

イ 都道府県教育委員会の人員配置について文部科学省が指導すべきではないか

#### （2） 東京オリンピック・パラリンピック競技大会について

ア 同大会の開催について

a 緊急事態宣言が解除されなければ開催はできないか

b 新型コロナウイルス感染症の感染急増又は感染爆発にある場合でも開催するのか

c 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を理由に大会を中止する可能性はあるか

d 医療体制が逼迫している場合でも開催するのか

- イ ボランティアスタッフについて
  - a 現段階の辞退者数
  - b 観客数を上限 50% 又は無観客で大会を開催した場合に必要なボランティアスタッフの人数
  - c ボランティアスタッフが選手等と接触する可能性
  - d ボランティアスタッフの新型コロナウイルス感染症対策として、マスク 2 枚及び携帯消毒液 1 つが配付されているが、これで十分と考えるか
- ウ 同大会の会場運営に係る業務委託契約について
  - a ネット番組で放送された「会場運営委託業務延期対応見込額一覧」が大会組織委員会の作成資料であることの確認
  - b 本年 4 月 19 日の決算行政監視委員会における「守秘義務がかかっている私どもも見せていただけない経費がある」との丸川国務大臣の答弁について、その経費が業務委託契約の人件費単価であることの確認
  - c 国費が投入されている契約について過度の守秘義務を設けることは財政民主主義の観点から問題があると考えることについての丸川国務大臣の見解

#### 齊木武志君（立民）

東京オリンピック・パラリンピック競技大会について

- ア 同大会の会場運営に係る業務委託契約について
  - a 業務委託契約の人件費単価（1 日当たり最大 30 万円）について布村参考人の見解
  - b 大会の延期により業務が減少した後も同一単価で業務委託を続けることは放漫ではないか
  - c 大会組織委員会は委託先の職員の勤務実態を把握しているのか
- イ 令和 2 年 12 月に公表した大会組織委員会予算 V 5 における新型コロナウイルス対策経費について
  - a 選手の移動にチャーター機を使用する場合の運航計画及び経費の見積りの有無
  - b チャーター機の運航経費は同対策経費に含まれているのか
  - c 同対策経費の見積り時点における選手等への PCR 検査の頻度
  - d V 5 予算が上振れする可能性はあるか
- ウ 大会組織委員会の体質に問題があるとする意見に対する布村参考人の見解
- エ 国費の増大を招きかねない大会組織委員会の運営についての丸川国務大臣の見解

#### 畑野君枝君（共産）

- (1) 新型コロナウイルス感染症の影響により困窮している学生の現状に対する萩生田文部科学大臣の認識
- (2) 文化芸術関係団体への支援について
  - ア 文化芸術は生きるために不可欠であると萩生田文部科学大臣は認識しているか
  - イ 緊急事態宣言の延長に伴う国立文化施設の休業要請継続に関する政府と東京都との協議内容
  - ウ 文化施設等へ休業を要請するに当たり、科学的な根拠を示し、休業や自粛による損失を補償する必要性
  - エ ARTS for the future! 事業のキャンセル料支援の内容及び柔軟な対応の必要性
- (3) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会について
  - ア 指定病院の確保状況及び要請している病床数
  - イ 協力病院の想定数
  - ウ 大会の開催に係る医療従事者 1 万人の内訳及び確保状況
  - エ 日本看護協会へ要請している看護師 500 人及び日本スポーツ協会へ要請しているスポーツドクタ

- ー 200人は上記1万人の内数か否か
- オ 4月28日に開催された「第7回東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議」において示された「アスリート等・大会関係者の出入国に係る措置の在り方」における受入責任者とは誰か
- カ 学校連携観戦プログラムにおける観戦予定者数及びその際の感染症対策の内容

**藤田文武君（維新）**

歴史教科書における用語の使用について

- ア 馬場伸幸議員の質問主意書に対する答弁書において、「従軍慰安婦」等の用語は、誤解を招くおそれがあるとする政府見解が示されたことを踏まえ、今後の教科書検定では当該用語の使用には同政府見解に即した対応がとられることの確認
- イ 当該用語を使用している検定済み教科書の事例
- ウ 当該用語を使用している検定済み教科書へ今後どのように対応するのか
- エ 発行者からの自発的な訂正申請がない場合に教科用図書検定規則第14条第4項に基づく訂正申請の勧告を行う可能性
- オ 戦場の性の問題について、日本の歴史教科書で取り扱われている事例
- カ 性風俗や性産業について、日本の歴史教科書で取り扱われている事例
- キ 戦場の性の問題について、諸外国の歴史教科書で取り扱われている事例の把握状況
- ク 戦場の性の問題に関して、慰安婦のみが大きく取り上げられてきたことに対する萩生田文部科学大臣の見解

**2 著作権法の一部を改正する法律案（内閣提出第57号）**

- ・萩生田文部科学大臣から趣旨の説明を聴取しました。